

2016 火山砂防フォーラム

火山を知り、火山と共に生きる

～火山噴火対応の教訓を踏まえて、安全で魅力ある地域づくりを実現しよう!～



御嶽山は古くから信仰の山として崇められ、民謡にも歌われてきた山です。また木曾ヒノキの産地として木曾川を通じて川流しが行われ、現在でも伊勢神宮の式年遷宮の御神木の一部を供しています。このように御嶽山がもたらす恵みは、美しい自然や景観、温泉、スキー、登山、観光など実に多様です。

一方、昭和54年10月の有史以来はじめての噴火、昭和59年9月の長野県西部地震による大規模な土砂災害、平成26年9月の戦後最大の犠牲者を伴う噴火災害など多様な自然災害も引き起こしてきました。

本フォーラムでは、御嶽山をはじめ活動を続ける全国の活火山の状況を踏まえ、活火山法改正後初の火山砂防フォーラムとして、地元小学生や住民の研究発表、有識者等によるパネルディスカッションを通じて、今後の指針を得ることを目的に、長野県木曾町において開催します。



開催日

フォーラム	平成28年 10月20日(木)
現地研修会	平成28年 10月21日(金)

会場

フォーラム	木曾文化公園文化ホール
	●10月20日(木) 13:15～17:00
現地研修会	御嶽山麓 2 コース
	●10月21日(金) 8:00～14:15
意見交換会 / 木曾福島会館	●10月20日(木) 17:45～19:15

<p>参加費</p> <p>フォーラム 3,000円 (テキスト代を含む)</p> <p>現地研修会 A:7,500円 又は B:5,000円 (昼食代を含む)</p> <p>意見交換会 5,000円</p>	<p>申込登録・変更等受付期間</p> <p>平成28年8月8日(月)</p> <p>▼</p> <p>10月3日(月)</p>
<p>※一般住民の方は、申込登録不要。直接会場にお越しください。</p> <p>20日(木)フォーラムは無料で聴講することができます。聴講ご希望の方は、下記お問い合わせ先にお問い合わせください。</p>	<p>申込登録方法</p> <p>火山防災に係わる行政職員及び民間企業の方は、2016火山砂防フォーラムのホームページにて必ず登録ください。</p> <p>2016火山砂防フォーラム <input type="button" value="検索"/></p> <p>※火山防災担当者、研究者、技術者を対象とします。</p>
	<p>CPD 講習会 (申請中)</p> <p>※詳しくは、ホームページをご確認ください。</p>

■主催 / 火山砂防フォーラム委員会 (委員長木曾町長 原久仁男) ■後援予定 / 国土交通省、気象庁、内閣府、長野県 ■協賛予定 / (一社) 全国治水砂防協会、(公社) 砂防学会、(一財) 砂防・地すべり技術センター、(一財) 砂防フロンティア整備推進機構、(一社) 国際砂防協会、(NPO) 土砂災害防止広報センター、(NPO) 防災情報研究所

お問い合わせ ▶ 2016 火山砂防フォーラム幹事会事務局 木曾町建設水道課 火山砂防フォーラム係
TEL: 0264-22-4286 E-mail: 2016kazansabou-f@town-kiso.net

2016 火山砂防フォーラム

第1日目

10月20日(木)フォーラム 会場：木曾文化公園文化ホール 13:15～17:00

13:15	開会式典 主催挨拶：木曾町長（火山砂防フォーラム委員会 委員長） 来賓挨拶：長野県知事、国土交通省砂防部長																		
13:35	事例報告「御嶽山噴火における砂防部局の対応と今後の指針」 座長：平松 晋也（御嶽山火山噴火緊急減災対策砂防計画検討会 座長、信州大学農学部 教授） 報告：国土交通省多治見砂防国道事務所 長野県砂防課																		
14:10	研究発表 発表者：① 木曾町立三岳小学校 5、6年生 「活火山 御嶽山とわたしたちの暮らし」 ② 御嶽山レポーターの皆さん 「知ってほしい御嶽山の魅力、考えていこう御嶽山の安全対策」																		
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">御嶽山レポーター</td> <td style="text-align: center;">解説</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>起 信幸 (木曾町山岳パトロール隊 女人堂主人)</td> <td>家高 里永子 (王滝村 旅館経営)</td> <td>松越 勝人 (元王滝村役場職員)</td> <td>中邑 昌博 (御岳ロープウェイ 運営会社)</td> <td>栗屋 文則 (元おんたけ 2240 スキー運営会社)</td> <td>笹本 正治 (前信州大学副学長 長野県立歴史館 館長)</td> </tr> </table>		御嶽山レポーター					解説							起 信幸 (木曾町山岳パトロール隊 女人堂主人)	家高 里永子 (王滝村 旅館経営)	松越 勝人 (元王滝村役場職員)	中邑 昌博 (御岳ロープウェイ 運営会社)	栗屋 文則 (元おんたけ 2240 スキー運営会社)	笹本 正治 (前信州大学副学長 長野県立歴史館 館長)
御嶽山レポーター					解説														
																			
起 信幸 (木曾町山岳パトロール隊 女人堂主人)	家高 里永子 (王滝村 旅館経営)	松越 勝人 (元王滝村役場職員)	中邑 昌博 (御岳ロープウェイ 運営会社)	栗屋 文則 (元おんたけ 2240 スキー運営会社)	笹本 正治 (前信州大学副学長 長野県立歴史館 館長)														
休憩																			
15:10	ポスターセッション・展示「全国からの火山防災対策の取り組み報告」 全国活火山周辺各地の火山防災対策の取組事例の紹介、民間企業による技術展示等																		
15:30	パネルディスカッション「噴火！地震！土砂災害！火山地域の災害対策と減災地域づくり」 近年、全国で火山活動が活発化している。多くの登山客が犠牲となった平成 26 年 9 月御嶽山噴火を契機として、活火山法が改正され、砂防部局のかかわりが明示された。また、平成 28 年 4 月の「熊本地震」では、地震に伴い阿蘇山周辺で大規模な土砂災害が多発した。このような状況を踏まえ、このパネルディスカッションでは、 ①火山地域で起こりうること ②これからの火山防災対策 を論点として、意見交換を行います。 コーディネーター 池谷 浩（内閣府 火山防災エキスパート） パネリスト 田鍋 敏也（壮瞥町教育委員会教育長、内閣府 火山防災エキスパート） 山岡 耕春（名古屋大学大学院環境研究科付属地震火山研究センター長） 西山 幸治（国土交通省砂防部長） 原 久仁男（木曾町長） 瀬戸 普（王滝村長） 新田 あい（木曾町観光協会御嶽山キャンペーン キャンペーンガール）																		
17:00	閉会																		

●意見交換会 / 会場：木曾福島会館 17:45～19:15

第2日目

10月21日(金)現地研修会 【御嶽山麓 2コース】

Aコース 緊急減災対策 コース	8:00 木曾町役場 ▶ 8:40 木曾馬の里見学 (30分) ▶ 9:30 砂防施設 [鹿ノ瀬ブロック堰堤] 視察 (30分) ▶ 10:20 御岳ロープウェイにて気象庁職員が解説 (60分) ▶ 11:40 御岳ロープウェイセンターハウスにて昼食 ▶ 14:10 J R木曾福島駅着 ▶ 14:15 木曾町役場着 <small>※雨天時は一部コースの変更をおこないます。また、コース順路には、参加人数により変更が生じる場合があります。</small>
Bコース 伝上崩れ コース	8:00 木曾町役場 ▶ 8:40 松原スポーツ公園 ▶ 9:30 伝上崩れ被災箇所・濁川砂防工事・治山工事視察 (60分) ▶ 10:50 森林鉄道乗車体験 [※] (60分) ▶ 12:00 昼食 ▶ 14:00 日野百草本舗 王滝店見学 ▶ 14:10 J R木曾福島駅着 ▶ 14:15 木曾町役場着 <small>※雨天の場合は「牧尾ダム視察」「長野県製薬工場見学」等に変更おこないます。また、コース順路には、参加人数により変更が生じる場合があります。</small>